

人権教育参観日

1月19日は人権教育参観日でした。

5校時は各学級での人権学習の参観、6校時は体育館で児童と保護者を対象とした人権教育講演会、その後学級懇談会と盛りだくさんの日程でした。

平日の参観日だったのですが、保護者の皆さんにはたくさんお集まりいただきましたこと、大変うれしく思いました。お忙しい中、ありがとうございました。

☆☆人権教育の授業☆☆

◆◆1・2年生◆◆

◎『一人ひとりがたいせつな「いのち」 わたしがうまれるとき』

※「いのち」の誕生について考え、自他のいのちを大切にしようとする心情を培う。



◆◆3・4年生◆◆

◎『つながってるね！ 言葉とこころ』

※学級の友達が「うれしくなったり、元気になったりするためには、どんな言葉をかけたらよいかを考え、言葉は、かけられた側だけでなく、かけた側の気持ちにも影響を与えることを実感し、進んで「うれしくなる言葉」をかけようとする意欲を高める。



◆◆5・6年生◆◆

◎『マークが伝えるもの』

※ピクトグラムの意味を知り、その意義について考える理子の姿を通して、ピクトグラムにはどんな考えや思いが込められているかを考えさせ、相手の置かれている状況を自分に置き換えて想像し、思いやりの心を表そうとする心情を育てる。



◆◆人権教育講演会◆◆

演題：『心豊かな人生を歩んでいくために』

講師：川崎健太郎 NPO法人『はらから』代表

※高知県の11の人権課題を示して、「自分の人権」をまもることは「他人の人権」を守ること、幸せに生きていくために差別やいじめはなくしていかなければいけない、等の話をしてくれました。

